

執筆者一覧

指宿 信（成城大学法学部教授・センター長）
ローソン・キャロル（センター客員研究員・東京大学法学政治学研究科 教授）
長谷川堅司（法テラス多摩法律事務所 弁護士）
菅原直美（センター客員研究員・吉祥寺リネン法律事務所 弁護士）
丸山泰弘（センター客員研究員・立正大学教授）
デビッド・ワレス (David Wallace) 氏（米国ミシガン州検察官）
ブライアン・マッケンジー (Brian MacKenzie) 氏（米国ミシガン州元裁判官）
勝又あずさ（成城大学キャリアセンター特任教授）

編集後記

2024年は大きなイベントはなく、巻頭言で記したようにセンターとして初めて外部評価を受けることになった。7年の歩みを振り返ると、センターの研究員諸氏のご活躍ご協力が最大の推進力であった。大学からの人件費と若干の活動経費はあるが、研究会やカンファレンス、YouTube等多くの方々のご協力ご高配がなければ到底なしえなかった。改めて感謝の念に堪えない。日本の大学でこのような刑事司法分野の専門的研究機関を擁するところは極めて限られる。大学が設置したものではない当センターは、まったくのボランティアに支えられており、ここまで維持できたことが奇跡のように思える。外部資金が滞ったため昨年は活動がきわめて地味なものになってしまったが、その存在価値は衰えるものではなく、引き続き活動を維持したいと考えている。各方面からのご理解ご支援を願う次第である。なお外部評価に当たっては報告書作成に関わりのセンターPD研究員の渡邊友美氏に甚大なご協力を頂いた。記して感謝したい。(MI)

2025年3月15日発行

治療的司法ジャーナル第8号

ISSN 2433-9229

編集・発行 治療的司法ジャーナル編集委員会
編集協力 大橋 鉄雄

〒157-8511
東京都世田谷区成城6-1-20
成城大学研究機構事務室内 治療的司法研究センター
*お問い合わせは、rctj@seijo.ac.jpまで